



(財) 財務会計基準機構会員

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月31日

上場会社名 王子製紙株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 3861

URL <http://www.ojipaper.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 篠田 和久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 四宮 利勝

TEL (03) 3563-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	992,069	4.1	32,022	△31.6	30,092	△36.1	9,996	△38.6
19年3月期第3四半期	953,346	8.6	46,801	△11.6	47,058	△5.5	16,270	26.6
19年3月期	1,265,735		63,186		64,110		17,150	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	10 11	10 11
19年3月期第3四半期	16 45	16 45
19年3月期	17 35	17 34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	1,826,279	513,302	27.8	514 07
19年3月期第3四半期	1,803,752	528,883	28.9	526 77
19年3月期	1,790,515	523,631	29.0	526 36

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	105,249	△ 85,294	24,867	86,133
19年3月期第3四半期	22,528	△ 58,501	31,674	35,666
19年3月期	59,285	△ 92,035	31,042	38,550

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

通期の業績予想につきましては、平成19年10月30日に公表しました業績予想から変更はありません。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,330,000	5.1	50,000	△ 20.9	47,000	△ 26.7	19,000	10.8	19	20

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。]

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と大幅に異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報等

(1) 当四半期の概況

当第3四半期(平成19年4月1日から平成19年12月31日)におけるわが国経済は、緩やかな景気拡大基調にありましたが、紙パルプ業界においては、重油や古紙をはじめとする原燃料価格の高騰が大きく影響し、厳しい経営環境が続きました。

こうした状況のもと、当社グループは新エネルギーボイラ導入などによる重油使用量の削減・生産の効率化をはじめとする経営全般にわたる原価低減諸施策を強力に推進するとともに、原燃料価格上昇分の製品価格への転嫁の取り組みなどを進め、対前年減益幅の圧縮に努めてまいりました。その結果、印刷用紙・板紙をはじめとする多くの品種で価格修正が実現し、一定の効果を発現しておりますが、一方では原燃料価格の更なる上昇もあり、連結経常利益は、前年同期に比し36.1%の減益となりました。

当第3四半期(平成19年4月1日から平成19年12月31日までの業績)は以下のとおりです。

連結売上高	:	992,069百万円	(前年同期比	4.1%増収)
連結営業利益	:	32,022百万円	(前年同期比	31.6%減益)
連結経常利益	:	30,092百万円	(前年同期比	36.1%減益)
連結四半期純利益	:	9,996百万円	(前年同期比	38.6%減益)

(2) 各事業セグメントの概況

○紙パルプ製品事業

・一般洋紙

新聞用紙の販売は、国内は前年同期並みに推移し、輸出は増加しました。

印刷用紙の販売は、塗工紙・微塗工紙がチラシ・カタログなど商業印刷向けを中心に堅調に推移しましたが、非塗工紙は雑誌などの部数・頁数減の影響により低調に推移しました。価格は、平成19年春に打ち出した価格修正が浸透しました。

・包装用紙

包装用紙の販売は、国内は増加し、輸出も好調に推移しました。価格は、各品種で価格修正の取り組みを行ないました。

・雑種紙他

衛生用紙の販売は、ティシューペーパー、トイレットロールともに減少しました。価格は上昇しました。

・板紙

段ボール原紙の販売は、飲料と青果物需要に伸びがあり増加しました。価格は、平成19年9月に実施した価格修正が浸透しました。

白板紙・高級白板紙の国内販売は、弱含みで推移しましたが、輸出は好調に推移しました。価格は、平成19年7月に打ち出した国内での価格修正が浸透しました。

これらにより当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	:	541,153百万円	(前年同期比	4.4%増収)
連結営業利益	:	14,729百万円	(前年同期比	48.1%減益)

○紙加工製品事業

・段ボール(段ボールシート・段ボールケース)

段ボールの販売は、ケースは飲料関連向けの増加により前年同期を上回りましたが、シートは減少しました。価格は、平成19年7月に打ち出した価格修正がシート・ケースとも概ね決着しました。

・その他加工品(紙器・感熱記録紙・粘着紙・紙おむつ他)

感熱記録紙の販売は、国内向けは前年同期並みとなり、輸出は好調に推移しました。価格は、主に輸出が上昇しました。

紙おむつの販売は、子供用は減少し、大人用は増加しました。価格は、子供用が上昇しました。

これらにより当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	:	354,032百万円	(前年同期比	5.7%増収)
連結営業利益	:	9,746百万円	(前年同期比	4.6%減益)

○木材・緑化事業

当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	:	34,828百万円	(前年同期比	3.5%減収)
連結営業利益	:	2,277百万円	(前年同期比	55.7%増益)

○その他の事業

当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	:	62,053百万円	(前年同期比	2.7%減収)
連結営業利益	:	5,268百万円	(前年同期比	22.0%減益)

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は1,826,279百万円となり、前年度末に比べ35,763百万円増加しました。負債は1,312,976百万円となり、前年度末に比べ46,092百万円増加しました。また、純資産は513,302百万円となり、前年度末に比べ10,328百万円減少しました。以上の結果、自己資本比率は前年度末の29.0%から27.8%に低下しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は86,133百万円となり、前年度末に比べ47,583百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、特別退職金の支払いが減少したことや売掛金債権流動化の増加などにより、前第3四半期に比べ82,721百万円増の105,249百万円の収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、投資有価証券の売却による収入の減少などにより、前第3四半期に比べ26,792百万円減の85,294百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、社債の償還による支出の増加などにより、前第3四半期に比べ6,807百万円減の24,867百万円の支出となりました。

なお、割引手形を含めた有利子負債期末残高は、前年度末に比べ40,470百万円の増加となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの連結業績は、概ね計画どおり推移しており、通期業績予想につきましては、平成19年10月30日の中間決算発表時に公表した業績予想から変更はありません。なお、想定を上回る原燃料価格の高騰や古紙配合率問題に起因する影響により、業績の見通しに大きな変動が生じる場合にはお知らせいたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の処理・法定実効税率をベースとした簡便的な方法によっております。
- ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(4) 連結の範囲に関する事項

連結子会社の増減（前連結会計年度末比）

(新規) 19社 森紙業(株)、森紙販売(株)、北海道森紙業(株)、常陸森紙業(株)、群馬森紙業(株)、新潟森紙業(株)、北陸森紙業(株)、長野森紙業(株)、静岡森紙業(株)、東海森紙業(株)、四国森紙業(株)、九州森紙業(株)、大井製紙(株)、(株)アイボックス、王子制紙ネピア(蘇州)有限公司、蘇州王子包装有限公司、Oji InterTech Inc.、Oji Label(Thailand)Ltd.、B&C International Co.,Ltd.

(除外) 12社 (株)ボックス・モリ、森商事(株)、森紙販売(株)、北海道森紙業(株)、常陸森紙業(株)、三和段ボール(株)、北陸森紙業(株)、長野森紙業(株)、静岡森紙業(株)、東海森紙業(株)、四国森紙業(株)、九州森紙業(株)

上記増減の内、(株)ボックス・モリ、森商事(株)、森紙販売(株)、北海道森紙業(株)、常陸森紙業(株)、三和段ボール(株)、北陸森紙業(株)、長野森紙業(株)、静岡森紙業(株)、東海森紙業(株)、四国森紙業(株)、九州森紙業(株)の12社は、森紙業(株)を存続会社とし合併し、社名を京都森紙業(株)に変更し、さらに、森紙業(株)、森紙販売(株)、北海道森紙業(株)、常陸森紙業(株)、群馬森紙業(株)、新潟森紙業(株)、北陸森紙業(株)、長野森紙業(株)、静岡森紙業(株)、東海森紙業(株)、四国森紙業(株)、九州森紙業(株)、大井製紙(株)の13社を新設分割により設立しました。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期 (平成18年12月31日)		当第3四半期 (平成19年12月31日)		前連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1 現金及び預金	36,254		86,749		38,729	
2 受取手形及び売掛金	353,181		325,222		345,385	
3 たな卸資産	153,242		161,507		152,682	
4 その他	45,239		43,644		39,639	
流動資産合計	587,917	32.6	617,123	33.8	576,436	32.2
II 固定資産						
1 有形固定資産	902,804	50.0	916,567	50.2	910,095	50.8
2 無形固定資産	24,843	1.4	23,895	1.3	24,117	1.4
3 投資その他の資産	288,187	16.0	268,692	14.7	279,866	15.6
固定資産合計	1,215,834	67.4	1,209,156	66.2	1,214,079	67.8
資産合計	1,803,752	100.0	1,826,279	100.0	1,790,515	100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金	234,733		251,952		234,906	
2 短期借入金	238,375		261,451		208,594	
3 コマーシャルペーパー	132,000		168,000		164,000	
4 1年内償還予定社債	60,000		—		20,000	
5 その他	92,119		88,115		92,671	
流動負債合計	757,228	42.0	769,519	42.1	720,172	40.2
II 固定負債						
1 社債	100,000		100,000		100,000	
2 長期借入金	290,032		331,217		327,505	
3 その他	127,607		112,239		119,205	
固定負債合計	517,639	28.7	543,456	29.8	546,711	30.6
負債合計	1,274,868	70.7	1,312,976	71.9	1,266,883	70.8
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	103,880	5.8	103,880	5.7	103,880	5.8
2 資本剰余金	112,963	6.3	113,056	6.2	112,964	6.3
3 利益剰余金	280,034	15.5	279,770	15.3	280,919	15.7
4 自己株式	△ 42,475	△ 2.4	△ 42,638	△ 2.3	△ 43,233	△ 2.4
株主資本合計	454,403	25.2	454,070	24.9	454,532	25.4
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	58,169	3.2	38,835	2.1	55,703	3.1
2 繰延ヘッジ損益	—	—	248	0.0	73	0.0
3 土地再評価差額金	3,823	0.2	3,810	0.2	3,818	0.2
4 為替換算調整勘定	4,213	0.2	11,555	0.6	5,984	0.3
評価・換算差額等合計	66,205	3.6	54,448	2.9	65,579	3.6
III 新株予約権	40	0.0	98	0.0	60	0.0
IV 少数株主持分	8,233	0.5	4,685	0.3	3,459	0.2
純資産合計	528,883	29.3	513,302	28.1	523,631	29.2
負債純資産合計	1,803,752	100.0	1,826,279	100.0	1,790,515	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期 (自平成18年4月1日) 至平成18年12月31日)		当第3四半期 (自平成19年4月1日) 至平成19年12月31日)		前連結会計年度 (自平成18年4月1日) 至平成19年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
I 売上高	953,346	100.0	992,069	100.0	1,265,735	100.0
II 売上原価	732,129	76.8	784,811	79.1	973,060	76.9
売上総利益	221,217	23.2	207,257	20.9	292,675	23.1
III 販売費及び一般管理費	174,415	18.3	175,234	17.7	229,488	18.1
営業利益	46,801	4.9	32,022	3.2	63,186	5.0
IV 営業外収益	9,576	1.0	9,294	0.9	13,537	1.1
1 受取利息及び配当金	2,765		3,809		3,576	
2 持分法による投資利益	1,433		2,265		3,107	
3 賃貸料	1,008		970		1,355	
4 雑収入金	4,368		2,248		5,496	
V 営業外費用	9,318	1.0	11,224	1.1	12,613	1.0
1 支払利息	7,364		8,485		9,527	
2 雑損失金	1,953		2,739		3,085	
経常利益	47,058	4.9	30,092	3.0	64,110	5.1
VI 特別利益	9,472	1.0	432	0.0	11,953	0.9
1 固定資産売却益	1,359		314		2,915	
2 投資有価証券売却益	8,112		104		8,677	
3 貸倒引当金戻入益	—		13		360	
VII 特別損失	25,177	2.6	11,565	1.1	39,572	3.1
1 固定資産除却損	5,264		4,054		7,086	
2 特別退職金	16,610		3,043		18,244	
3 事業整理損失	26		1,499		28	
4 TOB関連費用	976		—		976	
5 その他	2,300		2,967		13,237	
税金等調整前四半期(当期)純利益	31,353	3.3	18,960	1.9	36,491	2.9
法人税等	14,925	1.6	8,775	0.9	19,142	1.5
少数株主利益(減算)	158	0.0	187	0.0	198	0.0
四半期(当期)純利益	16,270	1.7	9,996	1.0	17,150	1.4

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	103,880	112,957	275,411	△ 41,923	450,326
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 11,881		△ 11,881
利益処分による役員賞与			△ 272		△ 272
四半期純利益			16,270		16,270
持分法適用会社合併による剰余金増加高			505		505
自己株式の取得				△ 354	△ 354
自己株式の処分		6		37	43
関係会社等による自己株式の取得				△ 234	△ 234
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)					
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	—	6	4,622	△ 551	4,077
平成18年12月31日残高 (百万円)	103,880	112,963	280,034	△ 42,475	454,403

	評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高 (百万円)	73,735	3,823	△ 9	77,549		7,782	535,657
第3四半期中の変動額							
剰余金の配当							△ 11,881
利益処分による役員賞与							△ 272
四半期純利益							16,270
持分法適用会社合併による剰余金増加高							505
自己株式の取得							△ 354
自己株式の処分							43
関係会社等による自己株式の取得							△ 234
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)	△ 15,566	—	4,222	△ 11,343	40	451	△ 10,851
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	△ 15,566	—	4,222	△ 11,343	40	451	△ 6,774
平成18年12月31日残高 (百万円)	58,169	3,823	4,213	66,205	40	8,233	528,883

当第3四半期（自平成19年4月1日 至平成19年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高（百万円）	103,880	112,964	280,919	△ 43,233	454,532
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 11,882		△ 11,882
四半期純利益			9,996		9,996
自己株式の取得				△ 288	△ 288
自己株式の処分		92		901	993
関係会社等による自己株式の取得				△ 17	△ 17
連結子会社増加による剰余金増加高			760		760
連結子会社合併による剰余金減少高			△ 31		△ 31
土地再評価差額金取崩			8		8
株主資本以外の項目の 第3四半期中の変動額（純額）					
第3四半期中の変動額合計（百万円）	—	92	△ 1,149	595	△ 461
平成19年12月31日残高（百万円）	103,880	113,056	279,770	△ 42,638	454,070

	評価・換算差額等					新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高（百万円）	55,703	73	3,818	5,984	65,579	60	3,459	523,631
第3四半期中の変動額								
剰余金の配当								△ 11,882
四半期純利益								9,996
自己株式の取得								△ 288
自己株式の処分								993
関係会社等による自己株式の取得								△ 17
連結子会社増加による剰余金増加高								760
連結子会社合併による剰余金減少高								△ 31
土地再評価差額金取崩								8
株主資本以外の項目の 第3四半期中の変動額（純額）	△ 16,867	174	△ 8	5,570	△ 11,130	37	1,226	△ 9,866
第3四半期中の変動額合計（百万円）	△ 16,867	174	△ 8	5,570	△ 11,130	37	1,226	△ 10,328
平成19年12月31日残高（百万円）	38,835	248	3,810	11,555	54,448	98	4,685	513,302

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高（百万円）	103,880	112,957	275,411	△ 41,923	450,326
連結会計年度中の変動額					
利益処分による剰余金の配当			△ 5,940		△ 5,940
剰余金の配当			△ 5,939		△ 5,939
利益処分による役員賞与			△ 272		△ 272
当期純利益			17,150		17,150
自己株式の取得				△ 473	△ 473
自己株式の処分		7		44	51
関係会社等による自己株式の取得				△ 880	△ 880
持分法適用関連会社合併による利益剰余金の増加高			505		505
土地再評価差額金取崩			4		4
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計（百万円）	—	7	5,508	△ 1,309	4,206
平成19年3月31日残高（百万円）	103,880	112,964	280,919	△ 43,233	454,532

	評価・換算差額等					新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	其他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高（百万円）	73,735	—	3,823	△ 9	77,549	—	7,782	535,657
連結会計年度中の変動額								
利益処分による剰余金の配当								△ 5,940
剰余金の配当								△ 5,939
利益処分による役員賞与								△ 272
当期純利益								17,150
自己株式の取得								△ 473
自己株式の処分								51
関係会社等による自己株式の取得								△ 880
持分法適用関連会社合併による利益剰余金の増加高								505
土地再評価差額金取崩								4
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△ 18,032	73	△ 4	5,993	△ 11,969	60	△ 4,323	△ 16,232
連結会計年度中の変動額合計（百万円）	△ 18,032	73	△ 4	5,993	△ 11,969	60	△ 4,323	△ 12,026
平成19年3月31日残高（百万円）	55,703	73	3,818	5,984	65,579	60	3,459	523,631

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー 計算書
	(自 平成18年 4月 1日) (至 平成18年12月31日)	(自 平成19年 4月 1日) (至 平成19年12月31日)	(自 平成18年4月 1日) (至 平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	31,353	18,960	36,491
2 減価償却費及びのれん償却額	60,673	66,688	82,025
3 退職給付引当金の減少額	△ 15,793	△ 2,750	△ 18,163
4 受取利息及び受取配当金	△ 2,765	△ 3,809	△ 3,576
5 支払利息	7,364	8,485	9,527
6 為替差益	△ 668	△ 197	△ 833
7 持分法による投資利益	△ 1,433	△ 2,265	△ 3,107
8 投資有価証券売却益	△ 8,112	△ 100	△ 8,677
9 投資有価証券評価損	663	356	2,954
10 固定資産除却損	5,264	4,281	7,086
11 固定資産売却益	△ 1,359	△ 314	△ 2,915
12 売上債権の増(△)減額	△ 56,738	22,881	△ 48,799
13 たな卸資産の増加額	△ 10,114	△ 6,402	△ 8,704
14 仕入債務の増加額	30,088	17,924	27,764
15 その他	945	△ 99	6,151
小 計	39,368	123,636	77,223
1 利息及び配当金の受取額	3,028	4,193	3,814
2 利息の支払額	△ 7,108	△ 8,147	△ 9,503
3 法人税等の支払額	△ 12,760	△ 14,433	△ 12,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,528	105,249	59,285
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の売却による収入	—	—	0
2 有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 72,360	△ 79,449	△ 106,810
3 有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	3,272	1,650	6,335
4 投資有価証券の取得による支出	△ 2,199	△ 6,446	△ 2,580
5 投資有価証券の売却による収入	12,894	564	13,579
6 連結子会社株式の追加取得による支出	—	△ 3	△ 2,444
7 貸付金の純増(△)減額	614	△ 174	199
8 その他	△ 722	△ 1,435	△ 314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 58,501	△ 85,294	△ 92,035
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純減(△)額	△ 896	△ 2,521	△ 387
2 コマーシャルペーパーの純増減(△)額	△ 2,000	4,000	30,000
3 長期借入金の純増加額	46,779	54,935	53,749
4 社債の償還による支出	—	△ 20,000	△ 40,000
5 親会社による配当金の支払額	△ 11,881	△ 11,882	△ 11,880
6 自己株式の取得による支出	△ 354	△ 288	△ 473
7 その他	26	623	34
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,674	24,867	31,042
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	330	40	623
V. 現金及び現金同等物の増(△)減額	△ 3,967	44,862	△ 1,083
VI. 現金及び現金同等物期首残高	39,601	39,735	39,601
VII. 合併による現金及び現金同等物増加額	33	370	33
VIII. 新規連結による現金及び現金同等物増加額	—	1,166	—
IX. 連結範囲の変更による現金及び現金同等物減少額	—	△ 1	—
X. 現金及び現金同等物の期末残高	35,666	86,133	38,550

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	紙パルプ 製品事業	紙加工 製品事業	木材・緑化 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	518,536	334,893	36,107	63,808	953,346	-	953,346
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	53,017	1,563	23,067	95,492	173,141	(173,141)	-
計	571,554	336,457	59,174	159,301	1,126,487	(173,141)	953,346
営業費用	543,168	326,256	57,712	152,548	1,079,686	(173,141)	906,545
営業利益	28,385	10,200	1,462	6,752	46,801	-	46,801

当第3四半期(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	紙パルプ 製品事業	紙加工 製品事業	木材・緑化 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	541,153	354,032	34,828	62,053	992,069	-	992,069
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,551	2,304	24,079	91,771	177,707	(177,707)	-
計	600,705	356,337	58,908	153,825	1,169,776	(177,707)	992,069
営業費用	586,034	346,638	56,628	148,623	1,137,925	(177,879)	960,046
営業利益	14,670	9,699	2,279	5,201	31,851	171	32,022

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	紙パルプ 製品事業	紙加工 製品事業	木材・緑化 事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	689,544	438,617	49,032	88,541	1,265,735	-	1,265,735
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	68,335	6,713	30,016	126,101	231,167	(231,167)	-
計	757,880	445,330	79,048	214,642	1,496,902	(231,167)	1,265,735
営業費用	722,448	431,229	76,748	203,546	1,433,974	(231,425)	1,202,548
営業利益	35,431	14,100	2,300	11,096	62,928	258	63,186

(注) 1. 事業の種類は、製品の種類・性質及び製造方法の相違等を勘案して区分しております。

2. 各事業の主な製品

紙パルプ製品事業 …… 新聞用紙、印刷・情報用紙、包装用紙、衛生用紙、雑種紙、段ボール原紙、白板紙、パルプ他

紙加工製品事業 …… 段ボール、紙器、感熱記録紙、粘着紙、紙おむつ、紙袋製品他

木材・緑化事業 …… 木材、造林、緑化

その他の事業 …… 不動産、コーンスターチ、機械他